

助成金の配分により、車両を2台配備することができました

1. マツダ・ボンゴ

平成23年度独立行政法人福祉医療機構助成金により購入。

2. ダイハツ・ハイゼット

社会貢献事業に対する平成24年度年賀寄附金の配分により購入。

フードバンク事業にとって、車はたいへん重要です。企業や農家、市民からの食品の集荷、そして、施設・団体や行政への食品配達のためにも毎日車両が必要です。

さらに、7月より始まったフードバンクファームでは、参加者の送迎に大活躍です！
フードバンク山梨が年間で取り扱う食品の総量は、平成22年度で約60トン、平成23年度では87トンとなりました。

食品ロスという地域資源を有効に活用して福祉に役立てることで、環境面、福祉面で地域に貢献していきたいと思えます。



ボランティア募集

様々な関わり方があります。ご連絡お待ちしております
TEL/FAX：055-282-8798（フードバンク山梨）

配送

フードバンク山梨の配送車に同乗して、施設へ食品をお届けします。
県内各地を回ります。

賞味期限チェック

個人の方々からいただいた食品はすべて賞味期限をチェックします。また期限ごと種類ごとに仕分けをします。

お米の袋詰め

寄付していただいたお米を、配りやすいように小分けします。
また、精米作業もあります。



フードドライブで集まった食品の賞味期限をチェック



お米は2kgずつ袋詰めしていただきます